



あそかだより

地域の架け橋になるために

ご自由に
お持ちください

Vol.3

2019.06.01

特集

あそか病院看護部のご紹介

続報

外来棟リニューアル工事のお知らせ

お知らせ

6月17日（月）より院内調剤が始まります



木村看護部長より

当院看護部は、伯鳳会の理念「平等医療」と、あそか会の理念「慈悲の心」を基本としており、地域の患者様が安心して治療・看護が受けられるよう努めております。

看護師・准看護師・ケアワーカー・地域連携室の相談員及び事務員で構成され、全体で約160名在職しています。

当院をご利用して下さいます方々にとりましては、外来や病棟、手術室、医療相談室等さまざまな部署で看護師などが担当させて頂いております。患者様に一番近い存在になり、「当院を利用して良かった」と感じて頂けるよう頑張っております。

看護師の言葉や行動で気になる点がございましたら、ご意見を頂けますようお願い致します。



あそか病院看護部のご紹介 その①

急性期病棟 ～4F・5F～

4階病棟は外科、泌尿器科、内科、皮膚科の混合病棟です。
若いスタッフが多いですが、手術や数多くの専門的な治療に対応しております。
また、患者様が安心して入院生活が送れるよう笑顔で心のこもった看護ができるよう心掛けております。

5階病棟は整形外科を中心に内科疾患等の急性期混合病棟です。
緊急入院から紹介入院まで様々な分野の入院を受け入れてます。急性期の治療後は、リハビリテーション病棟や退院支援病棟（地域包括病棟）との連携をはかりながら、患者様のニーズに沿った在宅復帰支援に取り組んでいます。

看護職員は、専門職として自覚をもち患者中心のよりよい看護の提供が出来るよう日々努力しています。
明るい笑顔と思いやりのある看護をモットーとしています。



回復期リハビリテーション病棟 ～3F・7F～

回復期リハビリテーション病棟では、急性期治療の終わった患者様が自宅に帰るための訓練をしています。
医師・看護師・ケアワーカー・セラピスト・医療相談員・管理栄養士など、いろいろな職種による関わりが多く、活気があり笑顔の絶えない病棟です。

7階病棟は改修工事を行い40床に増設し、2018年5月1日に回復期リハビリテーション病棟として開設して1年が経ちました。

脳梗塞・脳出血などの脳血管疾患や胸腰椎圧迫骨折・大腿骨頸部骨折などの病気で急性期治療を終え、医学的・社会的・心理的なサポートを必要とする患者様が早期に集中的なリハビリテーションを行えるよう、医師・看護師・ケアワーカー・セラピスト・医療相談員・栄養士などの専門職種がチームで担当させて頂いています。

「起きる・食べる・歩く・トイレへ行く・お風呂に入る」などの日常生活動作（ADL）の向上や、介助量の軽減を図り、心身共に回復した状態で自宅や社会へ戻って頂けるようサポートしていきます。

生活のメリハリを付けるために、日中は動きやすい服装（リハビリウェアのレンタルなどもございます。）に着替えて過ごして頂き、食事はベッド上ではなくデイルームに移動して食事を摂って頂いています。

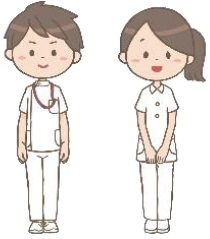
セラピストによる1日最大3時間、365日体制でのリハビリテーションや、看護師・ケアワーカーによる生活リハビリテーションの他、今後はレクリエーションや余暇活動にも力を入れ、充実した入院生活を送って頂けるよう支援していきたいと考えています。



続報！

外来棟リニューアル工事のお知らせ

6月17日（月）に1階および地下1階がリニューアルオープンします



外来棟リニューアル工事におきましてはご不便、ご迷惑をお掛けしておりまして誠に申し訳ございません。
2019年6月1日現在の進捗状況をお知らせいたします。

○ 2019年6月17日（月）に1階及び地下1階部分がリニューアルオープンします

現在施工中の1階及び地下1階部分につきましては、6月上旬にリニューアル工事が完了、6月17日（月）より1階で総合受付・会計、整形外科外来、救急外来、地下1階で内視鏡室が診療・業務を再開いたします。

○ 2019年7月下旬より2階部分のリニューアル工事が始まります

7月下旬に内科外来、外科外来、検査科が仮設棟に移動し診療・業務を行います。
2階部分のリニューアル工事は、2019年9月下旬完了予定となっております。

○ 外来棟リニューアル工事全体は2020年1月に完了予定です

2階、3階部分のリニューアル工事につきましては、次号「あそかだよりVol.4」にて詳細をお知らせいたします。

引続き患者様、ご家族様、お見舞い等でご来院の方々、地域の皆様方にはご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、安全を第一に工事、ご案内を進めてまいります。
何卒ご理解、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。



※6/17（月）～ イメージ図



患者さまへお知らせいたします

あそか病院では2019年6月17日（月）より
院内でお薬を受け取れます

＜ 変更前 ＞

院外処方せん

（調剤薬局で受け取り）



＜ 変更後 ＞

院内調剤

（病院内で受け取り）



★院内調剤になると・・・



診察後、病院内でお薬をお渡ししますので、診察とお薬代の会計が1回で済みます。



調剤薬局での手数料分、自己負担額がなくなります。



患者さまの病状を、カルテや医師から直接確認できるため、お薬の説明が明確に行えます。

院内薬局の受付時間

月曜日～金曜日 9：00 ～ 17：00（診察終了まで）

土曜日 9：00 ～ 12：00（診察終了まで）

※日曜日・祝日はお休みです



※ 従来どおり、調剤薬局でお薬をお受け取りになりたい方はお申し出下さい。
 院外処方せんを発行いたします。

（院外処方せんの有効期限は発行日から4日以内です。）

ご不明な点は職員までお気軽にお尋ねください。

あそか病院看護部のご紹介 その②

地域包括ケア病棟 ～ 6 F～

「地域包括ケア病棟」とは

地域包括ケア病棟は、急性期治療を終え、症状が安定したもののすぐに在宅や施設へ退院することに不安がある患者様に対し、在宅や介護施設への退院へ向けて、診療・看護・リハビリテーションを行い、安心して退院していただけるよう支援する病棟です。

医師、看護師、専属リハビリスタッフ、在宅復帰支援担当者（医療相談員）等が協力して患者様のリハビリや在宅、施設への退院支援を行っていきます。
入院期間は60日を限度としています。

レスパイト入院

レスパイトとは「息抜き・休息」という意味の言葉です。レスパイト入院「在宅介護における、介護者のサポートのための入院」の受け入れを行っております。

在宅環境の整備（バリアフリーリフォームなど）や休息、旅行、冠婚葬祭などの事情により一時的に介護が困難になった場合などに、ご利用いただくことが可能です。

個別の事情などを含めまして、どうぞお気軽にご相談ください。

療養病棟 ～ 8 F～

8階病棟は、急性期の治療が終了し、引き続き医療的なケアや病院での療養を必要とする方を対象とした病棟です。

私たちは、

- ・看護師とケアワーカーが互いに協力し合いながら、患者様が安心して療養生活が送れるように日々のケアに努めています。
- ・患者様お一人お一人のご要望、ご希望に寄り添える看護、介護に力を注いでいます。





新入職医師紹介



内科
田邊 万葉医師



耳鼻咽喉科
古川 傑医師



内科
中島 芽衣医師

ペット紹介コーナー No3

内科看護師Yさん宅 さくら



チンチラゴールドの
名前はさくらといいます
9歳女の子(おばさん)です
特技は狭い箱に入ること(笑)



information

【 受付・診療時間 】

受付時間		午前	午後
月～金	初診	8:30～11:00	13:00～15:30
	再診	8:30～11:30	13:00～16:00
土	初診	8:30～11:00	
	再診	8:30～11:30	

【 診療科 】

内科、外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、泌尿器科、婦人科、歯科、リハビリテーション科、放射線科

※救急外来24時間対応

【 交通 】

■ JR

総武線錦糸町駅下車南口 徒歩9分

■ 都バス

[錦22], [錦28], [東22] 住吉駅下車 徒歩5分

[錦11], [錦13], [東20] 住吉駅1丁目下車 徒歩3分

■ 地下鉄

都営地下鉄新宿線住吉下車A2出口 徒歩5分

半蔵門線住吉下車A2出口 徒歩5分

